



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



ロータリーは
機会の扉を開く

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：鳥山 優子 副会長：清水 雅広 幹事：江藤 博一 クラブ会報委員長：葛西 敬

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 グランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2020年10月22日 第 3281 回 週報第 3281 号

本日10月22日	会員数 64名	対象者 62名	出席者 40(40)名	出席率 64.52%			
前々回10月 8日	会員数 64名	対象者 62名	出席者 41(41)名	出席率 66.13%	MUP 3名	計 44名	修正率 70.97%

本日の卓話者ご紹介

ガバナー補佐 吉野龍彦 様
平塚湘南RC



卓話

「ガバナー補佐訪問」

ガバナー補佐
吉野龍彦

地区目標

- RI 会長テーマおよびビジョン声明・戦略(行動)計画・強調事項の推進
- RI ロータリー賞への積極的なチャレンジ
ロータリー賞の各項目は、客観的に自クラブを評価できるように設計されているので、クラブの強み弱点を把握できる利点があり、積極的に活用し、クラブの活性化活用してもらいたい。
- 会員増強・会員維持・クラブ拡大
・地区会員数を 2021 年 7 月 1 日時点で、2500 人以上に
・女性会員比率の向上
・新クラブ(衛星クラブ等を含む)の拡大
- 青少年育成の推進
・インターアクト、ローターアクトクラブへの支援および協力の強化。また、ロータリー賞受賞に向け、指定された項目をクラブで実行するよう奨励する。
・インターアクト、ローターアクトの新クラブ拡大
・RYLA 開催(若い世代のリーダーを育成・発掘)
・青少年交換事業の理解と協力
- クラブの戦略(長期)ビジョン策定の推進
戦略計画を基礎として、各クラブでは、今後5年間程度の中期ビジョンを策定しクラブの将来のあるべき姿を描き、その実現に向けての行動計画を立てていただきたい。そのために、戦略計画委員会または長期計画委員会等の委員会を立ち上げ、またはより活発に活動して頂きたい。
- 奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付
目標1：地区年次寄付 50 万ドル
目標2：ゼロクラブゼロの継続と全会員寄付の達成
目標3：恒久基金 70,000 ドル増
《目安》 年次寄付 200 ドル/1 名
恒久基金 1,000 ドル以上/1 クラブ
- 米山奨学会寄付
寄付目標：5000 万円(2,000 円以上/1 名) 普通寄付+特別寄付

8. ポリオ根絶の推進

- ・ポリオ根絶キャンペーン促進、ポリオデーの実施
- ・ポリオ寄付の推進(目標 100,000 ドル(40 ドル/1 人))

9. 『1 クラブ 1 プロジェクト』の継続とプロジェクト支援

- 2019-20 年度地区方針「1 クラブ 1 プロジェクト」を継続し推奨すると共に、プロジェクト実施のクラブ支援体制を整える。

RI D2780 2020-21 年度

ガバナーご挨拶



「TOGETHER～もっと自由に」

今年度ホルガー・クナークRI会長は、『ロータリーは機会の扉を開く』をテーマに選びました。この数か月の経験を経て一層、この言葉が意味すること、指し示す方向、皆さんもお分かりのことと思います。その扉は無数にあります。そして、その鍵を持っているのは皆さんです。すでに一つ私たちが新しい扉を開きましたね。まだまだたくさんある扉を、また一緒に開き、その先にある壮大な世界と一緒に体験しましょう。2020-21年度が、ロータリーにとって、あなたにとって素晴らしい未来に向けて入口でありますように。



国際ロータリー第2780地区
2020-21年度ガバナー
久保田 英男

会長報告

10月18日、第2780地区の地区大会に江藤幹事と参加して参りました。本来であれば2日間に渡って開催される大会ですが、今回は感染対策のため1日のみの開催となりました。

人数も1,500人収容できる鎌倉芸術館の大ホールを約300名に絞って行われました。皆さんとご一緒できなかったことは残念ですが、「どんな状況でもできることはやる」という久保田ガバナーの熱い想いが伝わる大変感動的な大会でした。

どのような内容だったか本当はすべてお話ししたいくらいですが、今回はホルガー・クナークRI会長のお話と、その話を聞いて気づかされたことをお話しします。ホルガー・クナークRI会長は、地区大会に寄せたビデオメッセージで、会員増強について次のような内容のお話をしてくださいました。

「若い人はロータリーが自分に合わないと思ったら、新たなコミュニティを作ろうと考える。しかし、昔はよかったと嘆く会員は、昔ながらの方法にこだわると思うが、変化に対応し、新しい視野と経験で、柔

軟に受け止めていこう。」というような内容の話をしてくださいました。私はこの話を聞いて、「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマがすぐに頭に浮かびました。

ご存知の通り、これは 2020-2021 年度の R I テーマです。この例会を始め、ロータリーに関わる中で、何度も耳にした言葉でしょう。しかし、同じ言葉であっても、ここにいる一人一人の言葉のとらえ方、解釈は違うのではないのでしょうか。私は、既に開いている扉があって、そのそばに私たちがいて、新しい人たちを迎え入れるというイメージを持っていました。

しかし、ホルガー・クナーク R I 会長の話を聞いて、扉はすでに用意されているものだけではなく、私たちがまだ知らない扉も含まれているのだということに気づかされたんです。

新しい人に興味を持ってもらうためには、今ある扉だけに頼る受け身の態度だけではいけない。私たちが率先して扉を探し、まだ開けられていない扉を開け、そして若い人、新しい人に機会を提供することこそが、必要なのだと思います。

R I 会長テーマ、地区方針、平塚ロータリークラブのテーマ、ロータリー活動に伴い、何度も目に、耳にする言葉がたくさんあります。そうした言葉を一度聞いて分かった気になるのではなく、その言葉の持つ意味や目的、その言葉に込められた想いを何度も考えて、徐々に自分のものとして浸透させていく。私は今回地区大会に参加して、そうした大切なことに改めて気づかされました。

いつも当たり前だと思っていることほど深く考え、向き合うことで新しい発見やきづきがあります。ぜひみなさんも一度ゆっくり考えてみてください。

幹事報告

◎10月24日(土)14:00より、2021-22年度実施向け第1回地区補助金説明会が開催されます。

柏手会長エレクト、米山俊二副幹事が出席されます。

◎10月18日(日)に鎌倉芸術館にて開催されました2020-21年度地区大会に鳥山会長、江藤幹事がクラブの代表として出席いたしましたことをご報告いたします。

その後、20日に久保田ガバナー、中込仁志地区大会委員長連名のお礼状頂きましたので、ご報告致します。

◎ガバナー事務所より、数日前より、クラブを名乗った「なりすましメール」が届くとのこと、忠告依頼が届いております。

「内容に心当たりがない怪しいメール」や「業務に無関係なメール」を受信された場合は、ウイルス感染や不正アクセスなどの危険がありますので、添付ファイルの開封、本文中のURLのクリックを行わず、メールごと削除していただくようお願いいたします。

◎先週お伝えいたしましたように、11月12日はガバナー

公式訪問となります。

11:00～12:00まで会長・幹事・クラブ理事・地区出向者を対象に、懇談会を行います。また、例会終了後の13:30より入会5年未満の新入会員を中心とした懇談会を開催します。

対象となる方には後日ご案内をお送りいたしますが、スケジュール調整を今からお願い致します。

◎来週の10月29日は今月5週目となりますので、例会は休会となります。

また、29日(木)30日(金)は事務局をお休みとさせていただきます。緊急の場合は江藤幹事までご連絡をお願いいたします。

出向者報告

◎地区公共イメージ委員会 小林誠委員

公共イメージ委員会は二つの活動があり、一つは各委員会の活動をフェイスブックやYouTubeでクラブ内外へ発信することと、もう一つはポリオの撲滅活動です。10月24日は世界ポリオデーと認定されています。日本でもかつてポリオが大流行しましたが、撲滅するまでに約30年掛かったそうです。海外では、少数ではありますがまだポリオウイルスが存在し、根絶をしないと日本にもまた小児まひの子供が増える可能性があります。

その為にもポリオ根絶の活動をしています。募金活動は現在なかなかできませんが、皆さんに知っていただき、何かしら活動が出来ればと思います。

委員会報告

委員会報告はございません。

メークアップ (MUP) 3名

清水雅広会員、鈴木忠治会員、山口紀之会員

本日のスマイル 19名

ゲスト 1名

吉野龍彦AG(平塚湘南RC)

ビジター 0名

卓話・行事予定

10月29日(木) 休会
11月5日(木) 地区米山奨学・米山学友委員会
常盤卓嗣委員長、山口紀之委員
11月12日(木) ガバナー公式訪問 久保田英雄 G

市内例会変更

現在ございません。

